

(様式2)

平成27年6月8日

職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進 平成27年度「Ⅲ.「職業実践専門課程」に係る取組の推進 (ii) 「職業実践専門課程」の各認定要件等に関する先進的取組の推進」)事業計画書

文部科学省生涯学習政策局長 殿

所在地 〒106-8541 東京都港区六本木6-4-1
六本木ヒルズ ハリウッドプラザ

法人名 学校法人メイ・ウシヤマ学園

(学校名) ハリウッドビューティ専門学校

代表者 理事長 山中 祥弘 印
職氏名

職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進 平成27年度「Ⅲ.「職業実践専門課程」に係る取組の推進 (ii) 「職業実践専門課程」の各認定要件等に関する先進的取組の推進」)の事業計画書を提出します。

職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進 平成27年度「Ⅲ. 「職業実践専門課程」に係る取組の推進 (ii) 「職業実践専門課程」の各認定要件等に関する先進的取組の推進」に関する事業計画書

1. 事業の概要	
(1) 事業のテーマ (全角40字以内)	職業実践専門課程の美容分野における質保証・向上を推進するための学校評価制度の開発と構築
(2) 事業実施期間	委託を受けた日から平成28年3月11日まで
(3) 事業の概要 (200字程度)	<p>本事業では、職業実践専門課程に期待される「職業教育の充実」を先導的に進めるための学校評価制度について研究を深め、学校評価の方法の開発とその運用制度の構築を行う。27年度事業では、産業界、行政、高等学校、有識者から構成される「美容学校評価研究コンソーシアム」を組織し、実際の専門学校を対象とした第三者評価の具体的な要綱・要領を適用したモデル事業を実施し、その結果の検証によって第三者評価制度の確立を目指す。</p>
2. 事業内容の説明	
(1) 事業実施の成果目標 (事業の成果物を明示して具体的に記載)	<p>①モデル事業の実施 美容分野において職業実践専門課程として認定された7校を対象とした第三者評価モデル事業を実施し、7校に関する第三者評価報告書を作成・公開する。</p> <p>②モデル事業実施内容の公開 26年度事業で開設した本事業成果公開用ホームページ (http://www.beauty-hyouka.net/) を活用し、本年度において実施する第三者評価モデル事業の概要、方法、実施状況、結果、検証内容等 (事業成果報告書としてまとめる) の公開を通じて、その内容の充実を図り、職業実践専門課程認定制度の普及・充実を目指す。</p>
(2) 事業の内容について ((1) を達成するための方法を具体的、詳細に記載)	<p>① 会議 (目的、体制、開催回数、役割等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美容学校評価研究コンソーシアム研究委員会 4回開催 (7月、10月、12月、2月) 目的 : 本事業の方針を決定し、第三者評価モデル事業の成果について検証する 体制 : 委員長1名、教育団体関係者6名、業界関係者6名、有識者6名、事務局8名。合計27名 <p>② 第三者評価モデル事業 (目的、対象、規模、手法、実施方法等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明会の実施 目的 : 第三者評価モデル事業の対象校 (以下、「対象校」) に対して、評価プロセス全体、自己評価報告書の作成方法を周知する 対象、規模 : 美容分野の職業実践専門課程認定校7校を予定 手法 : 合同説明会、個別説明会 実施体制 : コンソーシアム研究委員による説明 ・評価委員会 (第一および第二) 5回開催 (7月、9月、10月、12月、1月) 目的 : 第三者評価モデル事業において、評価委員会として機能し、対象校の評価を行う 体制 : 各委員会とも5名 (人選、役割分担等は事業の中で決定する) ・書面調査の実施 目的 : 第三者評価制度モデルに基づき、対象校が作成した自己評価報告書の調査 対象、規模 : 対象校7校を予定 手法 : 対象校から提出された自己評価報告書および関連資料の査読 実施体制 : 評価委員会が実施

- ・訪問調査の実施
 - 目的 : 第三者評価制度モデルに基づき、対象校の訪問調査
 - 対象、規模 : 対象校7校を予定
 - 手法 : 対象校への訪問
 - 実施体制 : 評価委員会が実施
- ・第三者評価報告書の作成と提示
 - 目的 : 第三者評価制度モデルに基づき、対象校の第三者評価報告書を作成・提示
 - 対象、規模 : 対象校7校を予定
 - 手法 : 報告書の作成
 - 実施体制 : 評価委員会が実施
- ・審査
 - 目的 : 第三者評価制度モデルに基づき、対象校からの異議申立があった場合に、第三者評価報告書の内容を審査
 - 対象、規模 : 対象校7校のうち異議申立のあった学校を対象
 - 手法 : 評価委員会による審査
 - 実施体制 : 評価委員会が実施

③ 成果のとりまとめ等

- ・事業成果報告書（事業の実施内容及び分析結果）の公開・配布
 - 規模 : 750冊
 - 手法 : データのHPでの公開、職業実践専門課程認定校・関係企業等へ郵送配布
- ・成果報告会の実施
 - 規模 : 職業実践専門課程認定校（分野不問）に案内。100校以上の参加を想定
 - 手法 : 成果報告、講評等

(3) 事業終了後の方針について（成果の活用、継続性、発展性 等）

本事業において実施する第三者評価モデル事業の成果を基に、特定の機関が「職業実践専門課程」の第三者評価制度を確立し、実際の対象校を募って第三者評価を開始する予定である。また、引き続き、美容分野以外の職業実践専門課程を対象にした第三者評価モデル事業を実施し、分野横断的な制度の確立を目指す。

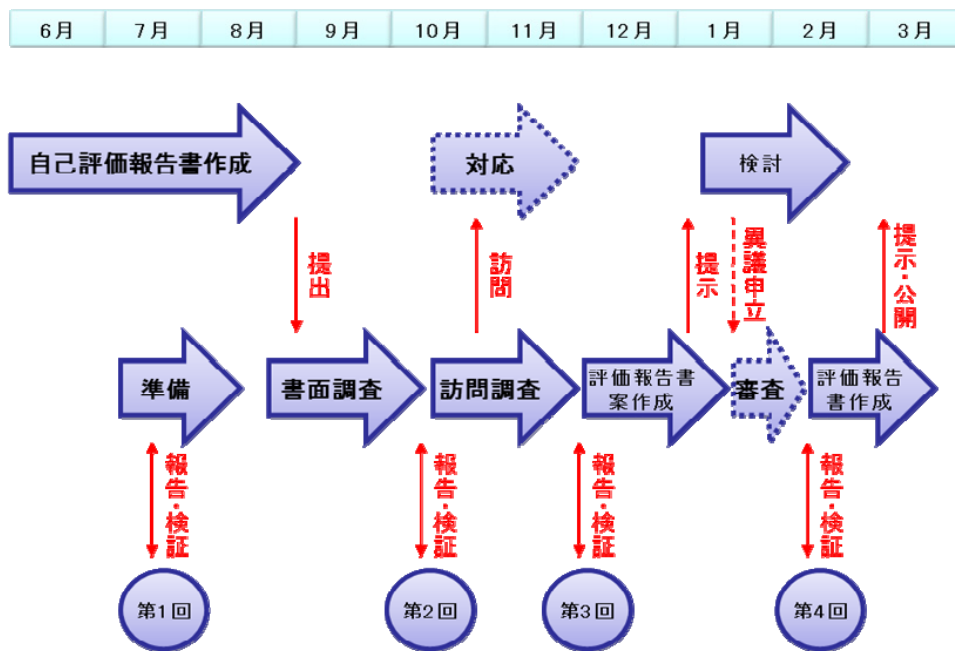
一方で、「実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関の在り方について（審議のまとめ）（平成27年3月27日公開）」の内容に基づき、将来において創設が予想される「実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関」に対する第三者評価制度の研究を進める予定である。

(4) 事業実施における特記事項について

●第三者評価モデル事業は、26年度事業において連携した「一般社団法人専門職高等教育質保証機構」が定める「評価基準要綱（別添資料1）」「自己評価実施要項（別添資料2）」「評価実施手引書（別添資料3）」の内容にしたがって進める。「評価基準要綱」の概要は次の通りである。

専修学校職業実践専門課程(美容分野)第三者評価試行評価基準要綱 -概要-	
I 評価の目的 職業実践専門課程の教育水準の維持・向上を図る、 個性的で多様な発展に資する (1) 評価基準に基づく評価による 教育活動等の質保証 (2) 評価結果に基づく 教育活動等の改善・向上 (3) 社会的説明責任 による国民の理解と支持	2-3 教育体系の適切性 2-4 時間割や授業の適切性 2-5 学生に対する履修指導・学習相談 2-6 教育課程に対応した設備 2-7 学生に対する進路指導 2-8 特別な支援が必要な者への対応 基準3 職業実践専門課程の認定要件の適合性 3-1 教育課程編制委員会等の委員構成の適切性 3-2 企業等との適切な連携による実習・演習 3-3 教育活動等に関する情報公開 基準4 内部質保証 4-1 自己評価・学校関係者評価の適切な実施 4-2 自己評価・学校関係者評価の公開 4-3 自己評価・学校関係者評価の結果に促った改善 4-4 企業等と連携した組織的な教職員研修の実施 基準5 学修成果 5-1 資格取得の状況から見た学修成果 5-2 学生からの意見聴取から見た学修成果 5-3 修了後の進路実績から見た学修成果 5-4 修了生や就職先の意見から見た学修成果
II 基本的方針 (1) 評価基準 に基づく評価 (2) 学修成果 を中心とした評価 (3) 学校の 個性の伸長 に資する評価 (4) 自己評価 に基づく評価 (5) ピア・レビュー を中心とした評価 (6) 透明性 の高い開かれた評価 (7) 国際通用性 のある評価	IV 評価の方法・手順 ① 評価基準に基づく 自己評価結果の判断 ② 優れた点や改善を要する点 の明確化 ③ 評価結果(案) の提示と 意見申立て の受付 ④ 評価報告書 のとりまとめ、コンソーシアム報告、公開
III 評価基準 基準1 目的・目標の設定および入学者選抜 1-1 養成人材像 1-2 学校の目的・目標 1-3 入学者受入方針 1-4 入学者選抜 1-5 定員維持 基準2 専修学校設置基準および美容師養成施設指定規則の適合性 2-1 教職員組織の編制・運用 2-2 必要な教員の確保	V 評価体制 ・ 評価委員会 の組織 学校学係者および業界関係者、有識者 5名

●第三者評価モデル事業における個々の対象校ごとの作業フローは下図の通りである。



3. 事業のスケジュール

内容	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
研究委員会		●			●		●		●	
モデル事業評価委員会		●		●	●		●	●		
成果報告会									●	
説明会	→									
自己評価(対象校)	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
書面調査				→	→	→	→	→	→	→
訪問調査					→	→	→	→	→	→
審査								→	→	→
評価報告書作成等								→	→	→
事業成果とりまとめ								→	→	→
ホームページ更新		→	→	→	→	→	→	→	→	→

4. 事業実施体制

(1) 事業実施者の構成

氏名	所属・職名	役割等	所属機関のURL
山中 祥弘 (教育団体・学会関係者)	学校法人メイ・ウシヤマ学園理事長	事業責任者	http://www.hollywood.ac.jp/
一色 真司	代々木高等学校校長・NPO『21世紀教育研究所』理事長	自己評価実施要項の検証	http://www.vovogi.ed.jp/index.php
江夏 健一	ビューティビジネス学会 会長	評価基準要綱の検証	http://jabb.jp/
川口 昭彦	独立行政法人 大学評価・学位授与機構 顧問・名誉教授	評価委員会構成	http://www.niad.ac.jp/
徳重 隆	公益財団法人 全国高等学校定時制通信制教育振興会 事務局長	自己評価実施要項の検証	http://www.kokotto.com/
本多 浩一	東京都立六本木高等学校 校長	自己評価実施要項の検証	http://www.roppongi-h.metro.tokyo.jp/
真崎 裕子 (業界関係者)	公益社団法人 東京都専修学校各種学校協会 事務局長	事業成果の普及・促進	http://www.tsk.or.jp/
柿本 哲	kakimotoarms 代表取締役	評価基準要綱の検証	http://www.kakimoto-arms.com/
佐藤 友彦	AXIS 取締役	評価基準要綱の検証	http://www.hairaxis.com/
長尾 哲治	東京都化粧品装粧品小売協同組合	第三者評価実施手引書の検証	http://beaute-tokyo.com/
福島 吉範	ICD世界美容家協会理事・東京美容家集団副会長	第三者評価実施手引書の検証	http://www.intercoiffure.jp/
増保 利行	きくや美粧堂 代表取締役社長	評価基準要綱の検証	http://www.kikuya-bisyodo.co.jp/
渡邊 雅美 (有識者)	日本美容技術振興センター 副理事長	評価基準要綱の検証	http://www.jbtp.or.jp/
江島 夏実	法政大学経営学部講師	事業成果報告書のとりまとめ	http://www.hosei.ac.jp/
上妻 博明	元衆議院内閣調査室長	事業成果報告書のとりまとめ	
野嶋 朗	リクルートライフスタイルビューティ総研センター長	評価基準要綱の検証	http://r-bmr.net/
花岡 萬之	学事出版 副社長	第三者評価実施手引書の検証	http://www.gakuji.co.jp/
星野 文男	学校法人メイ・ウシヤマ学園 キャリア教育研究所長	評価基準要綱の検証	http://www.hollywood.ac.jp/
麦谷 眞里 (事務局)	ハリウッド大学院大学客員教授・元厚生労働省審議官	第三者評価実施手引書の検証	http://www.hollywood.ac.jp/mba/
川島鋼太郎	学校法人メイ・ウシヤマ学園 国際交流センター長	事務局	http://www.hollywood.ac.jp/
関根 安雄	ハリウッドビューティ専門学校 教務部長	事務局補佐	http://www.hollywood.ac.jp/
福士寿美江	ハリウッドビューティ専門学校 教務部主任	事務局補佐	http://www.hollywood.ac.jp/mba/
今井 利絵	ハリウッド大学院大学 教授	事務局補佐	http://www.hollywood.ac.jp/mba/
古井 仁	ハリウッド大学院大学 准教授	事務局補佐	http://www.hollywood.ac.jp/mba/
中川登紀子	ハリウッド大学院大学 准教授	事務局補佐	http://www.hollywood.ac.jp/mba/
叢地 章子	ハリウッド大学院大学 助手	事務局補佐	http://www.hollywood.ac.jp/mba/
門脇みなみ	新潟大学大学院教育学研究科学校教育専攻	事務局補佐	http://www.hollywood.ac.jp/mba/

(2) 事業実施協力機関等 (企画実施委員会、有識者会議、コンソーシアム等の構成を記載)

名称【 美容学校評価研究コンソーシアム研究委員会 】

団体名、機関名等	具体的な協力方法	団体等のURL
ハリウッドビューティ専門学校	研究委員会の運営	http://www.hollywood.ac.jp/
ハリウッド大学院大学	研究委員会の運営、事務局機能	http://www.hollywood.ac.jp/mba/
公益社団法人 東京都専修学校各種学校協会	事業成果の普及・促進	http://www.tsk.or.jp/
東京都化粧品装粧品小売協同組合	モデル事業／第三者評価実施手引書に関する検証・評価	http://beaute-tokyo.com/
ICD世界美容家協会	モデル事業／第三者評価実施手引書に関する検証・評価	http://www.intercoiffure.jp/
学事出版	モデル事業／第三者評価実施手引書に関する検証・評価	http://www.gakuji.co.jp/
リクルートライフスタイルビューティ総研	モデル事業／評価基準要綱に関する検証・評価	http://r-bmr.net/
公益財団法人 全国高等学校定時制通信制教育振興会	モデル事業／自己評価報告書作成要項に関する検証・評価	http://www.kokotto.com/
ビューティビジネス学会	モデル事業／評価基準要綱に関する検証・評価	http://jabb.jp/
AXIS	モデル事業／評価基準要綱に関する検証・評価	http://www.hairaxis.com/
kakimotoarms	モデル事業／評価基準要綱に関する検証・評価	http://www.kakimoto-arms.com/

きくや美粧堂	モデル事業／評価基準要綱に関する検証・評価	http://www.kikuya-bisyodo.co.jp/
日本美容技術振興センター	モデル事業／評価基準要綱に関する検証・評価	http://www.jbtp.or.jp/
東京都立六本木高等学校	モデル事業／自己評価報告書作成要項に関する検証・評価	http://www.roppongi-h.metro.tokyo.jp/
代々木高等学校	モデル事業／自己評価報告書作成要項に関する検証・評価	http://www.vovogi.ed.jp/index.php

名称【 職業実践専門課程第三者評価モデル事業実施協力校 】

団体名、機関名等	具体的な協力方法	団体等のURL
北海道美容専門学校	モデル事業実施対象協力	http://hbs.ac.jp/
ハリウッドビューティ専門学校	モデル事業実施対象協力	http://www.hollywood.ac.jp/
松江理容美容専門学校	モデル事業実施対象協力	http://www.ribi.ac.jp/
明日香美容文化専門学校	モデル事業実施対象協力	http://www.asuka.ac.jp/
長崎県美容専門学校	モデル事業実施対象協力	http://n-beautycollege.ac.jp/
宮崎サザンビューティ美容専門学校	モデル事業実施対象協力	http://www.beauty.ac.jp/
琉美インターナショナルビューティカレッジ	モデル事業実施対象協力	http://www.ryubi-ac.com/

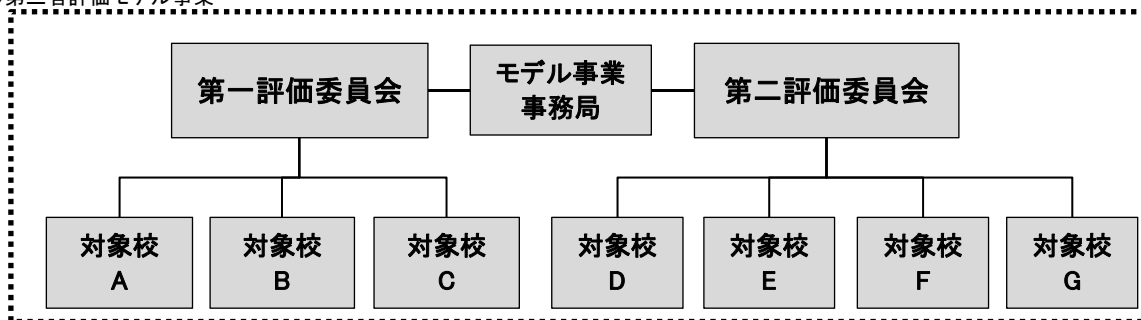
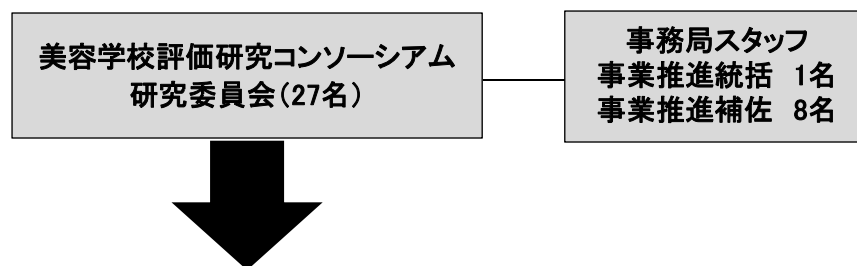
(3) その他下部組織等 (設置は任意)

名称【 】

団体名、機関名等	具体的な協力方法	団体等のURL

(4) 事業の推進体制 (図示)

- 事業実施方針の決定
- 第三者評価モデル事業の検証・評価
 - ・内容面
 - 評価基準要綱
 - 自己評価報告書作成要項
 - 第三者評価実施手引
 - ・運用面
 - 組織体制等
- 第三者評価モデル事業



モデル事業における体制等の詳細(評価委員、事務局の人選等)は、事業の中で、研究委員会が決定する。

5. 文部科学省との連絡担当者 (事業責任者／事務担当者)

氏名	山中 祥弘／川島鋼太郎		
所属・役職	学校法人メイ・ウシヤマ学園理事長／学校法人メイ・ウシヤマ学園 国際交流センター長		
郵便番号	106-8541	所在地	東京都港区六本木6-4-1六本木ヒルズハリウッドプラザ
電話番号	03-3408-5020	FAX番号	03-3423-6092
E-mail	kawashima@hollywood.ac.jp		